

学生参加企画（オンデマンド配信）

座長：太田 真里子（日本看護協会教育研究部部長）

看護の未来を創る～私の目指す看護～

少子高齢社会が進む中、キャリアの時間軸が大きく延びる人生 100 年時代において、看護職は専門職として長く活躍することが期待されている。それぞれの看護職がその長い職業人生を、時代の変化を予期し、多様なニーズに対応しながら、より自分らしく活躍していくためには、専門職として学び続けることが基盤となる。

本企画では、日本看護協会会長から、社会背景の変化に対応した看護の役割拡大と未来を担う看護学生への期待を伝えるとともに、各学生が、基礎教育を通して得られた学びと目指す看護職像等を発表する。その後、意見交換を通し、看護職のあり方の多様性にも触れる。

本企画を多くの看護学生、若手の看護職、さまざまな組織・機関に所属し新人看護職を迎え入れる立場にある看護職に視聴いただき、それぞれが看護職として働くことの意義を考え、専門職として自己研鑽を積む動機に繋げたい。

福井 トシ子（日本看護学会学術集会会長／日本看護協会会長）

佐野 琳香（札幌保健医療大学保健医療学部看護学科 4 年）

荒井 ひかり（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 4 年）

野上 綾乃（四日市医師会看護専門学校 3 年）

大川 紗弥（武庫川女子大学看護学部看護学科 4 年）

南原 美咲（穴吹医療大学校 4 年）

村田 瑞葵（鹿児島看護専門学校 3 年）